

議 事 調 書	
事案の表示	平成28年度第1回聖籠町総合教育会議
場 所	聖籠町役場3階 第2会議室
日 時	平成29年2月3日(金) 午後3時00分～5時05分
出席者	構成員：町 長 渡邊 廣吉 教育長 伊藤 順治 教育委員 稲田 健一 根津 慶幸 高崎 美由貴 佐久間 千都 事務局：総務課 課長 近藤 隆義 主任 齋藤 桂介 主任 大野 義史 子ども教育課 課長 瀬高 英輔 補佐 佐藤 伸一 社会教育課 課長 渡辺 佳津志 図書館 館長 佐藤 康雄
<b>【会議の要領】</b>	
総務課長	<p>ただ今から、第1回聖籠町総合教育会議を開催いたします。 初めに、渡邊町長から挨拶を申し上げます。</p>
町長	<p>皆様、新年明けましてもう2月になりますが、今年もよろしく お願いいたします。平成28年度の第1回となりますがよろしくお 願いします。</p> <p>日頃、教育委員の皆様には、聖籠町の教育行政全般に関して ご指導ご鞭撻いただきましてありがとうございます。</p> <p>最近の町の教育状況は、皆様のご指導により、良い方向にむ かっていると考えています。</p> <p>しかしながら、昨年暮れには、中学校で心が痛む事が発生 しました。</p> <p>また、別件ではありますが、いわゆるいじめの問題が発生し ています。今、皆様方が一生懸命対応されていると思いますが、 今後の対策等も含めて、教育委員会の権能ではありますが、町 の代表である町長として皆様方と相互に連携してその対策等 について、遺漏のないようにしていきたいと考えております。</p> <p>そして、そのようなことが、今後起きないように皆で考えな</p>

	<p>がら対策し、そのような不安を排除し、子どもたちが学業に専念できるような教育現場の環境を整えていきたいと思っております。</p> <p>今回の議事についてですが、来年度の予算編成中でありまして、教育予算は膨大な要求額になっております。そのようななかで教育委員会の考え等を聞きながら、また、意見交換をし、予算に反映したいと考えています。</p> <p>それから来年度の教育施策の推進について、将来に向かっての持続的な教育施策の考え方を教育委員会の意向等を聞き、意見交換したいと考えています。</p> <p>その他については、また委員会の方から報告等ありましたらお願いしたいと考えています。今日ご参集ありがとうございました。</p>
総務課長	<p>それでは、議事に入ります。聖籠町総合教育会議設置要綱第4条第3項に基づきまして、進行を町長にお願いします。</p> <p>なお、本会議は原則公開であること、議事録も作成し公表することをご承知願います。しかし、その内容が個人に関する情報等のプライバシーに関わる場合には、非公開とすることとなると考えられますので、その旨の協議を行う場合は、お知らせください。それでは町長、進行をお願いします。</p>
町長	<p>それでは、この会議の議事の進行を務めますのでよろしくお願い致します。</p> <p>最初に、議題1 平成29年度教育予算について、教育長お願いします。</p>
教育長	<p>では、よろしくお願い致します。まず、今ほど町長から話がありました中学校における件について、私ども教育委員会の指導監督が行き届かなかったこともあり、大変ご心配かけていることについて申し訳なく思っております。</p> <p>それでも、現在、対象生徒が、また学校に来て、楽しく学校生活を送れるように生徒や保護者の方の意向を確かめながら取り組んでいるところであります。</p> <p>では、議題にあります来年度予算について説明させていただきます。</p> <p>今年度の予算については、配慮いただきまして感謝しております。小学校の冷房工事や亀代児童クラブについては、特に感</p>

	<p>謝申し上げるものであります。そこで、来年度の予算についてですが、非常に予算について厳しい現状であるというのは聞いております。</p> <p>そのようななかで、私どもが考えているものについてお聞きいただきまして、ご配慮いただければと考えております。また、子どもの教育に直接かかわるところについては極力受け止めていただきたいと考えています。</p> <p>細かな部分については、この資料にあるとおりとなりますので、説明については大まかにいきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>委員の皆様で、この資料中で、ここは特にという部分についてありましたらお願いします。</p>
渡邊町長	<p>では、特にこれ以上の説明はなく進めますか？</p>
教育長	<p>はい、今概要について説明しましたので、後はこの資料を基にしまして進めていきたいと考えています。</p>
渡邊町長	<p>では、私の方で改めて話しさせていただきます。</p> <p>これまでどおり継続した、こども園、小学校、中学校、また、社会教育、図書館に運営上の維持管理の予算については、100%つけたいという気持ちはありますが、予算の枠は決まっていますのでその辺はわかっていたいただきたいと考えています。</p> <p>また、特に皆様にご理解いただきたいことは、当町はおかげさまで昭和59年から東港から税収によって、国から普通交付税をもらうことが無い、不交付団体であるということでもあります。</p> <p>現在、東港については、新たな資産の増加が少ない傾向があることから、現実問題として税収が、なかなか伸びていかないものであります。</p> <p>しかしながら、150社近い企業の経済活動が、国の政策や日銀の金融緩和と相まって頑張っているところでもあります。そのようななかで、財政力指数が、1を少し上回っている状況では、普通交付税がもらえていない状況であります。</p> <p>また、当町については、電源交付金の恩恵もあったのですが、その交付金もほぼ廃止されてしまったところでもあります。</p> <p>そのようなことから、歳入に対する義務的に発生する人件経費が、膨大になっております。特に人件費のような固定経費に</p>

	<p>ついては、15 億円ほどで 100 名近い臨時の職員がおります。また、新発田圏域で共同処理しているものの負担金が、数億円単位であります。併せて、医療介護、保育に関するものなど、制度上の義務負担する金額が非常に膨らんでおり、町の税収について 46 億ほどですが、それに対して予算要望が五十数億となり、査定段階で 7 億円を削らなければならない状況でした。</p> <p>そうしたなかで、教育委員会の皆様に伝えなければいけないことは、まず、投資的経費については抑えさせていただくこと、義務的経費においても介助員の数のマンツーマン体制等の人的なものも財源と周辺市町村の状況を考慮し、抑えさせていただきたいということであります。</p> <p>町全体としても、農業政策、福祉政策等について財政の改革を断行しておりますので、そのあたりご理解をいただきながら予算の編成を進めていきたいと考えております。</p> <p>そのようななかで、皆さんの要望に対して対応していきたいなど考えています。なお、中学校情報機器管理については、将来の IT 授業についてモデル的に実施しており、その費用対効果や国の動向を見て、その移行について教育環境の整備を進めていきたいと考えています。</p> <p>何か皆様の方から特にあれば、意見を聞かせていただきたいと考えています。</p>
教育長	委員の皆様方何かありましたらよろしく申し上げます。
稲田委員	<p>では、私の方から一つよろしいでしょうか。今説明があったように教育については、配慮いただいておりますので感謝申し上げます。少し個人的な思いになってしまいますが、教育というのは、人が資本であります。学校の教諭だけでなく、教諭が対応できない部分について、介助員や補助教員で聖籠町は補っているわけです。国は、介助員等その他の人的補助については、特別定められていません。</p> <p>したがって、現場と国の間には、その辺の考えの差異がありますので、何とか国に対し、そのあたりの要望を働きかけさせていただきたいと考えています。</p>
町長	今の意見については、同意いたします。やはり今の世の中、現場においては、個別の対応が求められる傾向がありますので、どうしても市町村で対応することになってしまいます。そのよ

<p>高崎委員</p>	<p>うななかで、県や国については、なかなか前向きな話がでてこない状況であります。</p> <p>したがって、そのあたりの現状を訴えながら、県内市町村と連携し、その義務負担について意見交換し、役割分担について検討して、国にも要求していきたいと考えております。</p> <p>他になにかありますか？</p> <p>幼稚園教諭の採用についてです。採用年齢がネックになり、現在、クラス担任をしている臨時職員で優秀な職員が流出してしまう可能性や職員の年齢のバランスそのあたりのことについて意見を伺いたいです。</p>
<p>町長</p>	<p>基本的には、採用計画については、教育委員会の要請に基づいて採用してきた経緯があります。</p> <p>その基本となるものは、こども園の定員に基づいて、担任がきちんとクラスを担当できることを重視して行っております。</p> <p>聖籠町の場合は、幼稚園を義務化して通常保育を無償化して行っておりますので、すべからず正職員となると人件費も膨大になります。教育委員会からは、確かにクラス担任が欠けた場合は、正職員で補充というお話は何っております。ただし、年齢構造については、教育委員会の方でバランスよく職員の配置計画を考えてほしいと思っております。</p> <p>他になにかありますか？</p> <p>なければ教育予算については、これを踏まえ査定させていただきますのでそれを尊重していただけるとありがたいと思っております。今伺った話については、できるだけ尊重したいと思っております。</p> <p>では、続きまして議題2の平成29年度における教育施策の推進について入っていきたいと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>資料の確認をさせていただきます。資料1から資料5まで用意しました(資料の説明)。それで、聖籠町のこれからの人づくり町づくりの視野に立った時に考えているものは、素案ではございますが、教育大綱、総合計画、各種計画との整合を図りながら進めていきたいと考えています。</p> <p>まず、子どもたちの現状について話させていただきます。</p> <p>12年カリキュラムを編成し、一貫した教育を実施していきたいと考えています。そうすることによって、当面の最重要課題</p>

としては、学力の向上と社会性の育成、これは切っても切り離せない一体的なものであると考えています。学力については、目指すところ全国学力学習状況調査で高めの設定としています。

子どもたちの潜在能力は非常に高い、それを実証するのが、中学3年生のNRTテストの結果が3年連続で全国平均を上まわっているところであります。

また、進学後の高校より、その後の伸びしろがあるとの報告も受けているものであります。

もう一つ言えば、生活態度等もかなりよくなってきている。反面よくない点については、学習意欲や向上心など非認知的な面について、今一つではないかと危惧しています。

また、読書活動が少なかったり、メディアコントロールも上手く行っていない傾向がみられることから、図書館において子ども学習活動推進計画を打ち立て、文字離れが無いように、また、読書の良さを活かして、豊かな感性を磨こうという取り組みを踏まえ、家庭学習の在り方等も考えていかないと考えています。

そのようなことは、部活や宿題やその他の活動も考慮し、子どもに無理を強いていないかということも考えなければならないと思っています。

こども園の預かりについては、半分以上の親御さんが利用していて、家庭での子育てについてこども園を通じて取り組んでいきたいと考えています。

教育大綱の中身についてですが、今までを申し上げたこと踏まえ、具体的な取り組みについてですが、たくましく未来を切り開くこども像を掲げて、12年カリキュラムの作成により、取り組んでいるものです。

そのものについてですが、簡易シラバスと呼んでいますが、その抜粋として、実際には、各こども園でそれを作成して実施できますし、家庭でも確認していただき、学校でどんなことをしているのか等確認していただけるのではないかと考えています。

こども園については、内容が5領域となっており、内容が一番詳しくなっておりますが、小学校中学校でもこども園並みに作成できればいいと考えております。

そこで、今取り組んでいるのは、ただ並べるだけでなく理想のこども像に向かってどこに重点的に力を入れるか、またそれ

町長	<p>を一つの有効なモデル例として取り組んでいきたいと考え、今年度作ったものです。</p> <p>新しい指導要領がもう少しで示されますので、それが示され次第また改訂するものです。</p> <p>国はとにかく多くのものを詰め込んでくると想定されますので、多岐に渡った教科を横断的に進めていきたいと考えております。</p> <p>また、学校運営協議会、学校、学校支援地域本部について、町は一体的に取り組んでいますが、国は、さらに全てを一体組織として地域学校地域本部を設置し、学校を核とした地域づくりを目指しているようでございます。</p> <p>このようなことは、町も積極的に取り組んでおり、そのような環境の中で子どもたちは育っていていると感じております。</p> <p>以上であります。</p> <p>今ほど平成29年度に向けた教育委員会としての教育施策について説明がありました。</p> <p>基本的には、長の定めた教育大綱も踏まえながら、精力的に取り組んでいってもらっていると考えています。</p> <p>今、町の教育に携わる方、保護者や地域の方々も含めてであります。子どもたちの学力及び健全な成長が重要なわけであります。</p> <p>現在でも学力テストにおいても全国の平均を上回るような結果も出てきていることもありますし、これは、今後もそのまま伸ばしていってもらえたらと思います。</p> <p>また、いつも言われる幼小のギャップについてですが、小学校教育につながるような部分で、今のこども園については、どちらかといくとこどもの全体的なバランスを考えた教育であり、いわゆる直接教育につながるような対応になっていないのではないかと思います。</p> <p>こども園の中である程度の文字の読み書き等、その程度のことを求めているという話を保護者の皆さんから話を受けます。</p> <p>また、家庭学習における習慣付けもまた重要であると思います。それらが好循環となれば自ずと町の学習体系の確立ができるのではないのでしょうか。</p> <p>なお、これからも皆様方からのご指導ご鞭撻いただきたいと考えておりますのでよろしくお願ひしたいと考えています。</p>
----	---

<p>教育長</p>	<p>こども園の内容につきましては、3年間、下越から指導主事を招いて各園を指導していただいた結果、変わりましたという声もありました。</p> <p>いわゆる思考力の芽生えを大事にすることも確かに重要ですが、つながりということを考えれば、その場で指導できる場所は現場ですということも重要であり、今度下越のホームページにその取り組みも紹介される予定であります。</p> <p>ギャップを埋めることは確かに重要なことではあります。</p> <p>幼児教育とはあくまでも基礎となるものであって、この今の自然環境を活かした教育を行い、小学校にどうやってつなげていくかということでこども園で取り組んでいるものです。</p>
<p>稲田委員</p>	<p>私、いつも思うのですが、教育を受ける場とは、集団でありますので、一つ忘れてはいけないことは、集団をどうするかという視点が大事であると思います。子どもたちは集団で行動するものでありますので、集団をどうやって育てていくのかという視点が直接ではありませんが、間接的に学力やいじめ等にかかわってくるものだと考えています。</p> <p>12年カリキュラムの中にそのような視点を盛り込んでいくことが重要ではないかと思っております。</p>
<p>町長</p>	<p>ありがとうございました。基本的には、そのとおりであり、子どもたちもそれぞれ個性がありますので、それをどう尊重して対応していくかということは重要であります。</p> <p>町の強化センター方式を採用する際にも、そのようなことに対応しやすいようにと考えて行ったわけですが、やはり、当時は非常に上手く行っていた状況があったわけですが、時間が経つとどうしても時代・社会変化がありますので、それに対応していかなければということは思っております。</p> <p>他に何かありますか？</p> <p>なければ、教育委員会の皆様には、これからも各施策を継続して取り組んでいただきたいと思いますと思っております。</p> <p>では、このあたりで議題については終わりたいと考えております。</p> <p>次にその他として、この度の一連のいじめ等について、逐次報告は受けていますが、教育委員会の皆さんと問題意識を共有するという意味でそのことについて意見交換させていただいた</p>



	<p>いと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>それではその他について、内容的にこの協議については非公開とした方がいいと考えますがいかがでしょうか？</p>
<p>町長</p>	<p>今ほど事務方よりありましたが、内容的に個人のプライバシーの問題にかかわる議論になる可能性がありますので、確かに非公開とするべきかと思いますがいかがでしょうか？</p>
<p>教育長 全委員</p>	<p>異議なし</p>
<p>町長</p>	<p>では、大変申し訳ありませんが、傍聴者の皆様ご退席をお願いします。</p> <p>非公開議事</p>
<p>町長</p>	<p>その他について、他に何かありますか？それでは、以上で終了したいと思います。</p>
<p>総務課長</p>	<p>以上をもちまして第 1 回総合教育会議を終わりたいと思います。お疲れ様でした。</p> <p style="text-align: right;">(終了)</p>